



吉原上田井線「令和新橋」開通

みはま 議会だより

12月議会
第4回定例会
第137号

CONTENTS [目次]

町政に問う！	3
こんな質問がありました	13
委員会報告	14 15

令和2年(2020年)1月27日

議案10件可決

12月定例会は、12月10日から13日までの4日間の会期で開き、条例の制定、一般会計・特別会計補正予算など議案10件、について審議し、一般質問は9議員が行いました。

子ども議会開催

11月14日、松洋中学校3年生による「子ども議会」が行われました。

一般質問では、「町の活性化」や「少子化対策」また「災害・防災対策」など、日頃の町の取り組みや、考えを聞いた。



新年のあいさつ



議長 谷 重幸

る使命はより増大していくものと考えられます。

我々議会としても、与えられた責任と共に、様々な課題に対し、議会改革や委員会活動、町議会全体が活性化されるよう、取り組んでいかなければなりません。

住民の皆様にかかれ、また信頼される議会であることを念頭に、活動をしてまいる所存でございます。

結びに、令和2年「子年」が住民の皆様がご健勝でありますこと、またご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。
また、日頃より町政発展の為、町議会に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は令和の時代を迎え、当町においても、改めて町の発展、住民福祉の増進を誓う年となりました。

しかしながら、防災に代表される町の課題は今なお多く、行政に課され



町政に問う！

一般質問 9議員が登壇

1 高野 正 議員 4ページ

- 教育長に問う

2 碓井 啓介 議員 5ページ

- 自動体外式除細動器（AED）について
- 町の人口対策について

3 鈴川 基次 議員 6ページ

- 新教育長に就任の抱負等を問う
- 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に向けて
- 移動手段の不便さの改善に向けて

4 谷口 昇 議員 7ページ

- 風力発電の計画段階配慮書について、全町民に公告縦覧をしないのか
- 松を愛するとは何ぞや！松を知ることか
- 道路の真ん中に大石並べている なんとかならんか

5 森本 敏弘 議員 8ページ

- 洋上風力発電施設の情報を町民に
- 就学援助の入学準備金を入学前に支給を
- 太陽光発電設備の設置に適切なルールを

6 北村 龍二 議員 9ページ

- 令和2年度以降の地方創生事業について
- 和田小学校体育館の屋根について
- 美浜町の小学校の英語教育について

7 繁田 拓治 議員 10ページ

- 働き方改革と残業について

8 谷 進介 議員 11ページ

- 町への提案について
- 地方創生事業について
- 町の教育を取り巻く課題、問題点、今後について

9 龍神 初美 議員 12ページ

- 西川の河川整備工事に伴う「寺田橋の架け替え」について
- 「子育て世代包括支援センター」開設について

一般質問



高野 正 議員

質問

小学校の統合へ、その考えは

答 地域に密着した
学校運営を進める

質問 小学校、中学校はもとより、ひまわりこども園、学童保育等への教育方針、どのような指導をお考えか。

教育長 町の活性化には教育の充実が大きな役割を担うものと考えています。

アユは生まれた川に戻ると言います。

この言葉にあるように、子どもどころ地域から暖かくされ、感謝の気持ちを持って育った子どもは、美浜町で生まれ育ったことに誇りと愛情を持ち続け、「ふるさとみはま」として、つながりを持ち続けてくれるものと考えます。

そして、その思いが強ければ強いほど、進学等で一度は美浜町を離れても、また「ふるさとみはま」に戻ってくれる根源になるものと思います。

質問 小学校の統合については、現状でお尋ねするのは時期尚早かもしりませんが、生徒数、建て

替え等のお考えあればいかがか。

教育長 先の統合問題検討委員会でも論議になった、クラス替えができる学年2学級以上の学校規模という適正規模の基準を下回っており、統合を組上にのせる時期に入ったと言えなくはありません。

しかし、少子高齢化の中で地域とともに歩む学校として学校の存在意識が見直され、適正規模という基準をもとにした学校統合は見直されつつあるのが現状であると思います。

したがって、児童数減少の学校統合という流れに乗るのではなく、「ふるさとが学びをつくり、学びがふるさとをつくる」をキーワードに、児童に対してはきめ細かい特色ある教育を進めるとともに、地域に密着した学校運営を進めたい。

質問 いじめの問題ですが、先生が先生をいじめ



▲統合は？いつ

る、当町では私は、聞いてはいませんが、いかがか。

ただ、過去には先生が生徒をいじめたというようないふりがありました。

幸い時の校長が速やかな処置で事なきをえまして、議場で問題にす

ることもありませんでしたが、どうですか。

教育長 神戸市内の小学校の事件については、強い憤りを感じました。

当町では、聞いてはおりませんが、風通しのよい組織風土づくりをしてほしいと考える。

一般質問



碓井 啓介 議員

質問 AEDの設置場所は・使える時間帯は

答弁 町のリースは13台・他施設で6台
最大限とは思っておりません

質問 町でリースしているAED、及び知りえる限りの設置場所、また使える時間帯は。

町長 役場、旧三尾小、地域福祉センター、ひまわりこども園、小中学校、中央公民館、4公民館分館、体育センターの13カ所。

その他、JA紀州で2施設、和歌山病院、養護と特養の両ときわ寮、陸自和歌山駐屯地の6カ所、24時間使えるのは5カ所。

質問 5カ所とは、ときわ寮の2カ所、和歌山病院、和歌山駐屯地、美浜町役場か。

また、4カ所の公民館分館は日中は開いているのか。

町長 5カ所はその通りで、公民館分館は常時は開いていない。

中央公民館は、午前8時半～午後10時、松原地区館は午後0時～午後10時である。

質問 設置場所に偏りが



▲役場に設置のAED

あるが、町内に万遍なく設置出来ないのか。

例えば消防団の車庫などは、周知されているし、24時間開いている。

盗難の可能性もあるが、人命の方が大事では。

町長 AEDは、使い方で危険な場合もあるから難しい。

私も実態を良く知らなかったのですが、今後は、町民の方々に、周知するところから始めたい。

人口対策について

質問 高校3年迄の医療費無償化など、対策を講

じているが、減少は続いている。

住宅建築も分譲地が多く、旧来の住宅地に建てられる事は少ない。

町長はどう思うか。

また、建築時の補助事業には、どのようなものがあるのか。

町長 分譲地の方が広告など目にする機会も多く、簡素な手続き、下水道の整備、道路条件などの利便性が関わってくると思う。

補助事業は、条件付きで、合併浄化槽設置整備事業補助金、住宅の耐震補強、改修、建て替え時

それに要する費用の補助を行っている。

質問 宅地面積の少ない当町で、旧来の住宅地に有る虫食い状態の空き地を放置しておくのはいかがなものか。

道路整備するなどの意欲はないのか。

町長 お金があればやりたいが、財政の厳しい折、お金の掛からない空き家バンクの活用を進めている。

質問 全て一度にとは言っていない、出来る所からでもとは考えられないのか。

町長 家も建っていたり、立ち退きをしてまでという体力が当町にはまだ無い、今後体力が出来た時に出来れば良いなど将来的に考える。

一般質問



鈴木 基次 議員

質問
新教育長就任の抱負は

答弁 ふるさとが学びをつくり
学びがふるさとをつくる

質問 塩崎善彦教育長に
何点か伺う。
先ず就任の抱負・教育
への理念は。

教育長 「ふるさとが学
びをつくり、学びがふる
さとをつくる」住んでい
る所の自然や産業等、地
域を知り、住んでいる人
と関わり、いろんなこと
に積極的に関わろうとす
る意図で、町の活性化に
もつながると考える。

質問 現時点で、町の教
育の現状と課題は。

教育長 児童・生徒は落
ちついた雰囲気、行事
には生き生きとした表情
で取りくんではいる。

課題としては、学力向
上を外すことはできない。

質問 家庭教育の低下が
言われて久しいが、再構
築に向けての対策は。

教育長 子供の教育の第
一義的責任は保護者であ
るが、地域や学校、行政、
企業等、社会全体で子育
てや家庭教育を応援して
くることが、家庭の教育力

向上に必要である。
質問 教育現場の先生方
のモチベーション向上に
向けての考えは。

教育長 子どもや保護者
の笑顔が、次のやる気へ
とつながっていく。

組織としては、魅力あ
る職場、全職員が全力で
取り組む体制等が考えら
れるが、学校長の経営手
腕も影響する。

質問 三尾の地方創生事
業NPO法人の「語り部
ジュニア育成」は、ふる
さと教育と銘打っており、
教育委員会の支援をお願
いしたい。

教育長 スタッフの並々
ならぬご尽力に敬意を表
す。
支援の出来る限りの努
力をする。

高齢者の移動手段改善へ

質問 高齢者の移動手段
の不便さの改善について
伺う。

議会で表明した、社協



▲社協の送迎用車両で「お買い物サロン」へ

デイスサービスの送迎用車
両の活用状況は。

町長 現在、社協の送迎
用車両で「お買い物サロ
ン」を行っており、二地
区で実施した。

今後社協の事業に支
障をきたさない範囲内で、
各地区の要望に添えてい
きたい。

質問 三尾は路線バスが
運行しているが、利用者
が少なく活用されていな
い。

区民アンケートをもと
に、その要望をバス会社
に届けることになってい
るが、町も協力願いたい。

町長 区長とも話し合い、
その場に同席して協力し
たい。

質問 コミュニティバス
の運行について町の考え
は。

町長 バス会社への補助
も行っており、現時点で
は難しい。

一般質問



谷口 昇 議員

質問 全町民に公告したか。新聞広告は公告か

答弁 特定の事項を広く公衆に告げ
公の公告である

風力発電等の配慮書縦覧
をしないのか

質問 全町民の中に新聞
とつてない者が多い。

高齢者や字の読めぬ人、
我々貧困者等と大きな差
別だ。

全町民に知らしめてこ
そ公告だ。

町長 私どもは広く住民
に周知できたという認識
です。

質問 あんたね！なぜゴ
マすらんなんの！一人一
億円が一炊の夢か。

もう一度公告して縦覧
させよ。
解約してもかまんど！

松を愛することはなんぞ
や！松小通学路と新浜集
会所予定地を問う

質問 ①松小通学路の松
は一本でも大切だが切る
のか。

移植はできないのか。

昔元町長に工事で切る
松をもつて皆に手伝って

もつて成功した。

通学路の端に径10セン
チの松がある。

移植に適した松だ。

一本下さう。

半日で簡単に移植する。

アカシアの並木の下は
文化財掘つてない切るな。

②新浜集会所予定地も
松を切つたらほんの数本
切るだけあと植木として
保存。

その分多く借用せよ。
大和紡の松林がなかつ
たら新浜は松林がない。
大和紡の功績を感謝する。

町長 児童の安全を最優
先し幅員と歩道を設置し、
20本伐採する。

移植は考えない。

質問 あの小さな松一本
おくれな！アカシアの並
木下。
文化財ある。

町長 移植について考え
ていない。
再利用で業者に…。

質問 何に使うんか
使うところがある
…。

町長

道路の真ん中大石並べて、
何とかならんか

質問 地主は土地の老夫
婦。
毎日泣いている。
土地をとられている…
と言う。

地籍の図つたら、数日
して道路の真ん中へ大き
な岩石を七個並べている。
車は、通れない。
町で何とかならんか。

町長 個人の土地に石を
並べているということだ
るので私が何か答弁する
ということは難しいと考
えてございます。

質問 名答弁でございま
す。
ありがとうございます。
お墨つきを頂いた感じ
です。
名答弁ありがとうございます。
います。



▲大きな岩（下手な想像図）

一般質問



森本 敏弘 議員

質問
就学援助の入学援助金を入学前に支給を
答弁 令和3年度小学校
入学予定児童から

質問 消費税増税10%も始まった。小学校での入学前支給を実施しないのか。

教育長 令和3年度入学予定児童から入学前の3月に給付する予定で、準備を進める。

広報みはまに要項を掲載する。

質問 支給額はいくらか増額はしないのか。

教育課長 57400円。30年度、31年度はアップされたものとなっている。

洋上風力発電施設の情報
を町民に

質問 方法書縦覧では、配置や姿がみえるような工夫や提示物の展示、縦覧会場を増やすことなど、住民が参加しやすいよう求めているが。

町長 掲示物の展示や、参加しやすい配慮については、事業者に伝え、住民説明会での説明資料の提供を要請する。

縦覧会場は、当庁舎、



▲高さ200mの火力発電所の煙突

県庁・御坊市2カ所・日高町の計5カ所で行われ、インターネット縦覧もあり整っていた。

住民課長 5会場とインターネットとを考えている。

質問 町自らの調査や、近隣市町と意見交換はしないのか。

町長 各段階、各分野における知識向上に努めている。近隣市町とは環境影響評価法に基づく各段階の状況によって、意見交換を図っていく。

質問 事業主体からの働きかけは。

町長 今後のスケジュールは未定と聞いている。

質問 配慮書への美浜町の提出した意見は。

町長 環境保全の見地から、公害対策、健康被害、景観、生態系に係る意見を提出した。

太陽光発電設備の設置に適切なルールを

質問 国に法整備を要請されているが、どのような課題を解消するものなのか。

町長 設計が誤っているなど構造に関するトラブルを解消する目的として、太陽光発電設備に関する

設計基準等の法制化を要望した。

質問 独自の条例をもつ自治体との意見交換を考えないのか。

町長 全国的な問題・課題であり、意見交換の必要はないと考える。

質問 太陽光発電設備の設置の現状を調査すべきではないか。

町長 設置された民間業者の管理責任において、適切に維持管理が行われているので調査の必要はないと考える。



▲120基程度のイメージ図
発電機の高さは海面より154～最大260m

一般質問



北村 龍二 議員

質問 地方創生事業の継続は

答弁 一人で決定していいものかと思う

質問 当町の地方創生事業は、最終の3年目を迎えることになる。多くの税金を含めた町の税金もたくさん注入されている。

最も重要で大変な役割の収益拠点であるが、来年度以降どうしていくのか。

町長 両事業とも大変頑張って頂いて感謝している。当町としても推進していく事業であると考え、国からの交付税が、なくなる来年度以降も官民協働で進めて行くためにも支援の方法を含めて地元団体や議員にも意見を

聞く。
質問 事務局運営費が資金ショートすると言っている、直営でも難しい。辞めるのは容易だが辞めた後に今の現状では多額の返金要求を国から求められることもあると聞く。

資金の継続、中止は、慎重に考えるべきだが。

町長 議員の言うように交付金返還については心配している。住民の関心事の1つであるので一人で決定していいものかと思う。住民代表の議員にも聞いて判断していく。



▲松てるわ広場

和田小学校の体育の屋根について

質問 長年問題となっていて、いつなごき雨漏りや屋根からの朽ちた破片が、飛んで来るかもわからない。

町長 令和2年度当初予算編成の際には再度検討する。錆びた所から劣化してきたら大変だ。教育委員会も最優先と言ったことなので。

教育長 教育委員会からも町長に対して屋根の大規模改修の必要性を訴えている。また最優先の順位をつけてお願いしている。

小学校の英語教育について

質問 ひまわりこども園では、英語の時間が設けられている。

幼少の頃からの英語教育は、大変良いことだと考えるが、小学校低学年

からは英語は疎遠になる。幼小中の一貫した英語教育は、今後必要になると思うが。

町長 小学校入学後も英語活動の継続を望む声があることも理解している。義務教育では学習指導要領により学校ごとに各教科の授業時数や学習内容が細かく規定されている。今後も様々な工夫を凝らしながら、英語教育の充実を図っていく。



▲ひまわりこども園英語教室

一般質問



繁田 拓治 議員

質問 専門職員の雇用を増やしては

答弁 その気持ちはあるが…

働き方改革と残業

質問 昨年度の超過勤務（残業）手当の総額は。

町長 1921万円で、一般会計1693万円、特別会計分（国民健康保険、農業集落排水、介護保険、後期高齢者、水道事業）228万円です。

質問 基本的に日常の残業はどのようなときに行うのか。

町長 県からの調査物、医療請求等月末に固まり、工事関係等季節によって違い、課長に報告をし、許可を得て行う。

質問 これだけ残業が多いということは、職員の負担が大きすぎる。

ひまわり子ども園についても正規職員16名、臨時職員14名と多く、正式採用者と同じような仕事をしている。

町長 病休、育休の方が多いため職員に負担がかかっている現状。

質問 職員（正規職員、臨時職員）の割合は。

10年後、20年後の年収の差は。

総務政策課長 正規職員90名、臨時職員35名で、10年後で約100万円、20年後で約200万円の差が出る。

質問 学校現場での残業の実態は、部活動と教員の働き方改革は。

教育長 町内に県費職員が44名おり、10月の調査で月45時間以上残業した方は15名（小学校5名中学校10名）、その内4名が80時間以上で中学校では部活動指導が大きく関係している。

部活動指導員を招き教員の負担軽減に取り組んでいる。

質問 これだけ超過勤務（残業）手当が多く多忙、業務も複雑多岐にわたり、住民からの要求度も上がっている。

何%か給料を下げても職員数を増やしては、

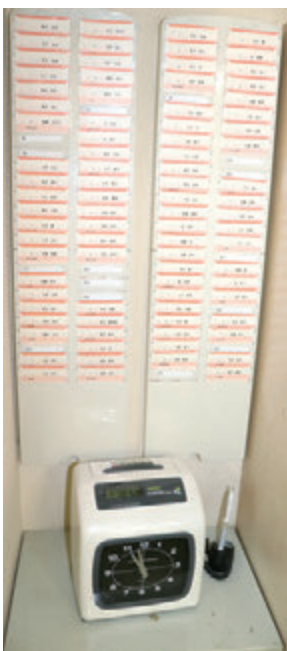
特に専門職員を増員しては。

町長 増やしたい気持ちは持っているが、財政の硬直化が進んでいる状況下での増員は難しい。

質問 機構改革をどのような形で行うか難しいところだが、最終的には役場でも学校でも、どれだけやる気のある職員をつくるか、育てるか、確保するかだと思われるが。

町長 そのような気持ちでいっばいだ。お手伝いし後押ししていきたい。

教育長 学校現場では、若返り若年化が進んでいる。いかに使命感に燃える教員を育てるかが課題である。



▲タイムカード



▲役場窓口

一般質問



谷 進介 議員

質問 今後の地方創生事業の進め方は

答弁 官民一体、町は主体ということで

補助制度創設

質問 町発行物や町のウェブサイトには有料広告を。

町長 来年度から実施したい。

質問 町有の機器、設備等にスポンサー制度を。

町長 前向きに調査、研究していきたい。

質問 アマチュア無線局再申請手数料補助を。

町長 前向きに考えている。

質問 職員の自己研鑽、スキルアップに補助を。

町長 限られた財源の中で、優先順位をつけ検討していきたい。

地方創生事業

質問 今までの総括、今後の展望・方針は。

町長 人口、出生数、転入者数等、当初目標を下回っている。

事業の見直しや廃止の必要があり、来年度以降、どのように関わればよいのか、直接的間接的な支援も含め、地元団体や議員の意見を聞

きながら判断したい。

質問 「町が支援する」違うでしょう。

あくまで事業は町で、一般社団法人やNPO法人の方から支援していただくでしょう。

また多額の公費を使った事業であり、やるとした時点のビジネスモデルは。

例えばレストランやガラストックスをやるには、当然収益が出るように考えた訳でしょう。

それを教えてください。



▲松てるわ広場のイルミネーション

町長 町としましては、事業に収益が出るように意見を言っている。

町と団体とが一緒に進んでいるという私は認識をしてございます。

*休憩後、再開

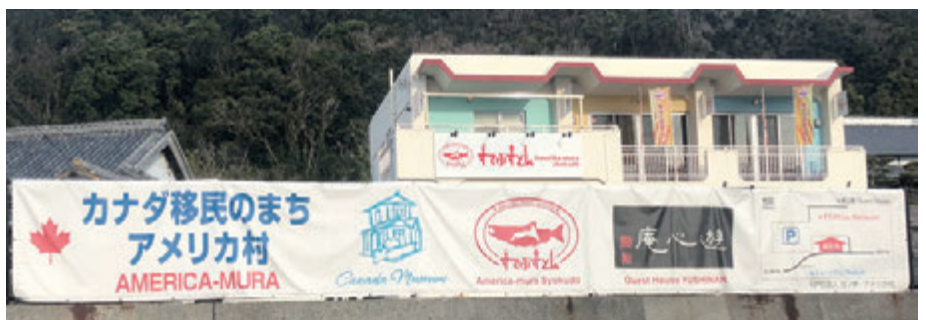
町長 配布の地域再生計画は、3年目では収益が出ていくという計画でした。

質問 これは最終の目標値があるだけで、その根拠が全くない。

この目標を、達成するためのプランを聞いているのです。

先ず、事業をするなら、売上や客単価、経費とか考え、計画を当然立てるはずである。

現状、これだけの資料しかないのなら、側面から支援とかではなく、主体性を持った立場で、進めていくものではないのか。



▲無休営業を始めた「すてぶすとん」

町長 官民一体、町は主体

ということ、今後も指定管理を、受けていただける方法を考え、議員の意見は、ちようだいしたいと思っておりますので、その機会を与えていただけたら幸いです。どうかよろしくお願いたします。

一般質問



龍神 初美 議員

質問

「子育て世代包括支援センター」開設の意気込みは

答弁 いつでも気軽に立ち寄ってもらえる場所になれば

質問 この度「子育て世代包括支援センター」が12月1日開設。

開設に伴い子ども・子育て支援交付金を活用し、相談ルームも新設された。

「子育て世代包括支援センター」は、妊娠から子育て期にわたる切れ目ない支援体制の構築を目的とし、子育て世代の支援を行うワンストップ拠点の整備を進め、専門職等が、必要なサービスをコーディネートし、切れ目ない支援を実施していく施策だ。

開設にあたり、町長の意気込みは。

町長 子育て世代に寄り添い、妊娠期・出産前後、子育てについての悩みに対し、きめ細やかな支援を行い、いつでも気軽に立ち寄って頂ける場所になればと考えている。

質問 開設にあたり、「子育て援助活動支援事業」として「ファミリー・サポート・セン



▲役場に新設された相談ルーム

ター事業」が位置付けられているが、この事業の必要性を教育長はどのように考えるか。

教育長 子育て世代からのニーズ並びに財政の状況を踏まえながら必要であれば総合的に判断していきたい。

質問 地域子ども・子育て支援事業については、住民課、健康推進課、教育課の3課の連携は基本だが、今後の子育て施策を考えていくうえで機構改革が必要になってくる

と思うが、機構改革の考えはあるのか。

町長 機構改革も時代時代によって必要になってくるのではと感じているが、今のところそういう構想は見えていない。



▲現在の改修工事の様子

西川の河川整備工事に伴う「寺田橋の架け替え」について

質問 現在、西川の河川整備工事が進められている。工事を進めるにあたり、

寺田橋の一次撤去の必要性が生じ、架け替え事業が発生した。

現時点での県との協議内容、全体像、今後の日程等どうなっているのか。

町長 和歌山県におきまして、「寺田橋の架け替え」に関する設計業務が発注されている。

「新寺田橋」は、「有効幅員4m」として設計業務が進められており、工事は2カ年度に亘っての施工となる。



▲一次撤去前の寺田橋

こんな質問がありました!!



会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する制定について

- Q** 人件費の増加、休職手当はどつなっているか。
- A** 全体で約2400万円、休職手当はつかない。増加分の支出は自治体の単独負担となる。
- Q** 職員の形態の種類は。
- A** 正規職員・フルタイム・パートの3種。
- Q** 勤勉手当はつかないのか、昇給はどつなる。
- A** 勤勉手当の対象としない。
- Q** 内規で定め、昇給幅は1号給。

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

- Q** 年休の繰り越しはあるのか、インフルエンザになったときの扱いは。
- A** 正規職員同様繰越あり。病気休暇扱い。
- Q** 規則はいつ公表するのか。
- A** 3月末をめどに策定中。
- Q** 人事院勧告に対する扱いは。
- A** 遡及はしない。
- Q** 給与の振込について記載しているが。
- A** 国からの準則に基づいて行っている。
- Q** 条例提案内容の根拠は。
- A** 全国の50人以上の民間の事業所を調査し国家公務員とを比較。
- Q** 住居手当はどつなるのか。

一般会計補正予算について

- A** 引き下げ11人、据え置き2人、引き上げ1人、給与手当は来年4月1日に施行する。
- Q** 松の伐倒駆除の範囲は。
- A** 直径30cm以上のもので実施。範囲は限定で実施。
- Q** ふるさと納税、今現在の状況は。
- A** 11月末 3720万円、2430件。12月12日現在 5112万円。
- Q** 返礼品5200品目。何に使つのか。
- A** 今後、調査、研究をする。
- Q** 幼保で広域入所・認可でどれくらい増えたのか。
- A** 広域は6名から10名、認可保育所は35名から39名に。
- Q** 国の補助率が5%程度上がり、調整している。

国民健康保険特別会計補正予算について

- Q** ひまわりは減っているのか。
- A** 消費税10%による懸念は。
- A** 人数に変化はないが、他市町から8名入所している。
- Q** 保育所間の移動は少ないと考える。
- Q** 国、県の補助金、ひまわり子ども園に入っているのか。
- A** 対象外になっている。
- Q** 地方交付税の残額は、支出予定は。
- A** 約1億円、積み立てを行う。
- Q** 長期休職者への支払い額は。
- A** 約300万円。
- A** 条例の規定により支払っている。
- Q** 委託料は。
- A** 病院等で健康保険証の資格をオンラインで確認するもの。

You Tube 動画配信をしています!



一般質問をYou Tube動画配信しています。
美浜町議会ホームページからも、ご覧になれます。

美浜町議会

検索



URL : <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>

文教厚生常任委員会視察報告

鳥取県日吉津村役場 (日吉津村議会)



視察日

10月23日

視察地

鳥取県日吉津村役場

目的

子育て世代包括支援センターの取り組み内容、課題等について

感想意見提言等

◇いい取り組みをするためには、担当職員数(専門職員)の充実が必要。

◇組織については、中心グループと共同部署との連携が取れる体制が必要。



◇児童虐待等への対応等、広く深い状況にあり、職員数の充実、職員間のコミュニケーションの充実性がポイントである。
◇相談部屋の確保、個人情報保護も含め、話しやすいこと。
◇健康推進課の職員も同行してくれて良かった。

兵庫県神戸市立 上筒井小学校 筒井台中学校

視察日

10月24日

視察地

兵庫県神戸市立上筒井小学校、筒井台中学校

目的

施設一体型校舎の小・中連携校から、内容と課題について

内容

効果

◇中1ギャップが最小限に抑えられる。中学校の活動の姿が身近になっている。

◇中学生が落ち着いている。小学生に見られているとの意識があるから。



◇児童、生徒に関する情報共有がしやすい。
◇小・中教職員間の交流がしやすい。
◇保護者は小・中両方の現状を把握できる。
感想意見提言等
新校舎で設備の整った恵まれた環境の中で、児童生徒はのびのびと明るく、そして元気に挨拶も飛び交う雰囲気を感じられた。
我が町も人口減少で生徒数が減少傾向にあり、両小学校の耐用年数も10年を切る中で、連携、一貫教育、校舎一体型の話も出てくるであろう。
子ども達のために十分な議論が必要である。

総務産業建設常任 委員会視察報告

視察日

11月21日・22日

視察地

- ① 広島県竹原市議会
- ② 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

目的

- ① 災害における議会の役割について
- ② 真備緊急治水対策・河川改修事業について

状況と結果

◇竹原市議会内で議会事務局長より、取り組み、経緯などの説明を受け、その後、議長、関係議員を交え質疑応答を行いました。

◇河川事務所内で担当課より事業計画等について説明を受け、その後は現地視察しながら説明を受けました。



感想意見

◇まずは、議員からみた災害時のなすべき姿を知らなければならぬ。

そして災害時における議会議員の役割ならびに災害に対する啓発を主な指針として本町議会における対応マニュアルを作成していきたい。

災害時は、議員各自で動きがちだが、それを避け特別委員会から対策本部への筋道の確立も大変重要である。

◇平成30年7月豪雨で甚大な被害を受けた真備町の復旧、復興を目指して5年計画を立てている。

川の流れを変え、川との合流地点の付け替えなどの対策は、なかなか当町では考えにくいですが、町が作っているハザードマップ等の活用的重要性を改めて感じた。

そして今後も、地域と連携した河川管理というものが大変重要である。



12月議会の審議結果

(主なものを掲載しています)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退

件名と主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	議決結果	谷重幸	高野正	谷口昇	北村龍二	龍神初美	碓井啓介	谷進介	森本敏弘	繁田拓治	鈴川基次
美浜町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度美浜町一般会計補正予算（第4号）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度美浜町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	採決 賛8・反1	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和元年度美浜町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	採決 賛8・反1	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和元年度美浜町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	採決 賛8・反1	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※議長は採決に加わらないため「—」で表示

令和元年 議会報告会開催

12月19日（木）午後7時から地域福祉センターにおいて開催しました。



あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。
あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会事務局
TEL 23-4958 FAX 23-5544
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp
URL <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>



議会中継についての
お知らせ
本庁舎1階ロビー
と中央公民館におい
ても、議会中継が視
聴できます。
ぜひ、ご覧ください。